

創造

JA いけだ
CREATION



今月号の表紙写真は、8月30日（土）に行われた青年部・食育事業の子どもたちの写真です。詳細は8ページをご覧ください。

CONTENTS

- * 組合員交流会
- * おめでとうございます 満70歳
- * 第16回北海道総合畜産共進会
- * しょくいこつうしん
- * 平成26年度 小麦売渡実績について
- * 21NEWS アラカルト
- * JAカレッジ広告
- * シリーズ協同組合と報徳No.1
- * JAネットワーク十勝の動き
- * 金融共済課より
- * 給油課より
- * 畜産部通信
- * 各部署職員紹介
- * 未来人
- * 農家のお嫁さん
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2014.

10
OCTOBER

No.058

組合員交流会を10年ぶりに開催!!

～新規就農者の紹介や部会対抗ゲームで交流を深める～



8月23日、組合員交流会が10年ぶりにワイン城横の清見農村公園にて開催されました。開会式では鈴木雅博組合長が「しっかりとコミュニケーションを保ち、農業者同士の交流を深めていくことこそが、農業や農村を守ることにつながる」と意義を述べた後、来賓の勝井勝丸池田町長より祝辞をいただき、川田和一部会長会長の乾杯で交流会が開始されました。



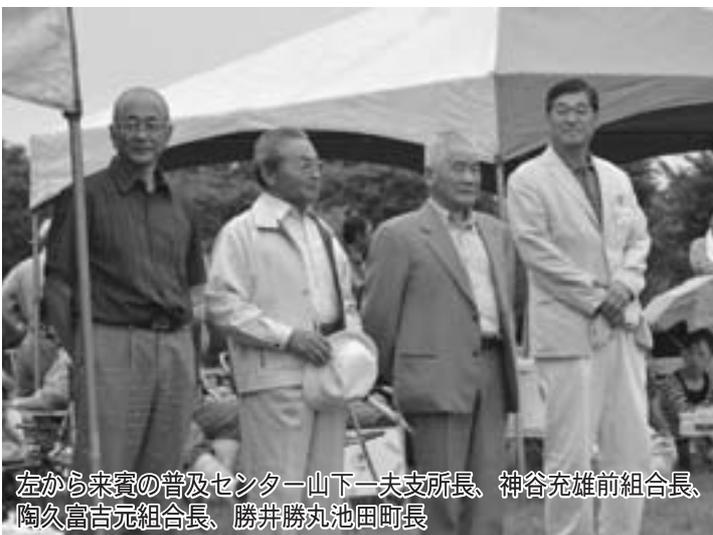
鈴木雅博組合長のあいさつ



焼き肉も美味しい!!!



子どもも多数参加してくれました



左から来賓の普及センター山下一夫支所長、神谷充雄前組合長、陶久富吉元組合長、勝井勝丸池田町長



新規就農者と後継者の方々



後継者の紹介



Muじょんの演奏



盛り上がった腕ずもう大会

当日は、家族連れの方も多く参加していただき総勢420名にて、焼肉を食べながら懇親を深めていただきました。懇親会は過去5年以内に入社された新規就農者・後継者の紹介と当JAの新入職員紹介に続き、三味線集団Muじょんによる演奏、陶久富吉元組合長と神谷充雄前組合長によるご挨拶をいただき、その後各分会からの参加で「豆つかみりレー」「腕ずもう大会」を行い大変盛り上がりしました。最後は清水豊筆頭理事の万

歳三唱で終了となりました。あいにくの小雨模様でしたが、交流会が盛り上がるにつれ天気も回復し、組合員の皆様には束間の農休日となった事と思いません。交流会前から参加者取り纏め等にご協力いただいた部会長の皆様、当日、炭の火お越し・片づけに協力いただいた青年部の皆様、焼きそばの調理から配布までお手伝いいただきました女性部の皆様、また関係機関の方々のご協力により盛会のうちに終了できました事をお礼申し上げます。(記事・営農部長 竜川正之)



豆つかみりレーには子どもも参加



ビールが美味しい!!

組合員交流会の様子は、当JAホームページにも掲載されています！

是非、ご覧ください。

JAホームページアドレス「<http://www.ja-tokachiikedacho.or.jp>」、または「JA十勝池田町」で検索してください。

おめでとう ございます 満70歳 敬老プレゼントを贈呈

9月中旬に恒例となつて
おります、敬老プレゼント
を行いました。このプレゼ
ントは毎年70歳になられる
組合員さん及び家族の方を
対象に贈らせていただい
ております。

今年度の対象者は、昭和
19年1月～12月に生まれ
た男性7名・女性8名の計15

名の方達には、鈴木組合長と
大塚常務が自宅を訪れ、今
後ますますの健康と長寿を
願ってお祝いと記念品を贈
呈しました。

満70歳の古希を節目に皆
さんの、「ご健勝と」「活躍を
願っております。

(写真は右から横に50音順に
掲載)



川合
神谷庸子さん



川合
神谷敏治さん 徳子さん



東台
金岡京子さん





川合
塚本洋夫さん



東台
田村奉美さん



千代田
白川登さん



東台
河口千鶴子さん



青山
宮前昭子さん



青山
前田節子さん



清見
平山毅さん



千代田
中村國臣さん



清見
吉田ヨシエさん



千代田
守内靖男さん



青山
宮前松春さん

第16回 北海道総合畜産共進会

2年連続の1等賞1席受賞!



出品結果（JA十勝池田町出品牛）

区分	部	結果	名号	地区	氏名
未經産	1部	3等賞	はいり	東台	穂田豊治
	2部	3等賞	りあな	利別	高橋直人
	3部	2等賞3席	みゆり	信取	(有)大塚牧場
	4部	1等賞4席	かりな	千代田	武田大治
	5部	1等賞1席	くれあ	信取	(有)大塚牧場
経産	7部	2等賞1席	かなみ	千代田	武田大治



（有）大塚牧場の「くれあ」（第5部 1等賞1席）

第16回北海道総合畜産共進会、肉用牛の部が9月6・7日に音更町の家畜共進会場で開催されました。

厳正な審査の結果、（有）大塚牧場出品の「くれあ」（第5部）が1等賞1席、武田大治さん出品の「かりな」（第4部）が1等賞4席を受賞し、好成績にて今年の共進会を締めくくりました。

今年には道内各地より選抜された127頭が出品され、日頃の改良と飼養管理の成果が競われました。当J A管内からは7月開催の十勝共進会で好成績を収めた6頭が出品され、1等賞が2頭、2等賞が2頭と上位入賞を果たし、春先から作業の合間を縫って、調教や毛刈りに取り組んできた出品者の方々の努力が報われる結果となりました。



武田大治さんの「かりな」（第4部 1等賞4席）



（有）大塚牧場の「みゆり」（第3部 2等賞3席）

「北海道和牛」更なる飛躍へ

共進会に出品することで、管理技術を高め、牛を見る目を養うことは非常に重要です。こうした取り組みの積み重ねが地域のPRとなり、産地としての評価につながります。平成29年には第11回宮城全共が控えており、間もなく出品に向けた交配が開始されます。宮城全共では、北海道種雄牛の活用な

ど、今後の北海道の改良素材を全国にアピールすることで、日本を代表する主産地としての更なる飛躍が期待されております。今後も地域で改良された和牛が、十勝・全道・全国へと多数出品、活躍するよう、共進会活動を推進して参ります。

最後に、関係者の皆様のご支援、ご協力にお礼申し上げます。

（記事・畜産部畜産課 米川 武）



武田大治さんの「かなみ」（第7部 2等賞1席）

青年部が
地域へ密着!!

しゃくしん
うしん



今度はじゃがいもを皆で収穫



たくさんのスイートコーン



自分たちで育てたものは美味しいね!!



トラクターによる収穫作業

8月30日(土)



第3回目作業

第3回目作業を終えて

8月30日、今年度3回目となる青年部食育事業が行われました。全5家族の参加と、天候は「晴れ」という絶好の収穫日和となりました。

今回収穫した作物は、馬鈴薯（ホッカイコガネ）、スイートコーン（ミルフィーユ）、枝豆（祝黒大豆）です。馬鈴薯は早い時期に病気になり枯れてしまったため芋が少ない状況でしたが、子供たちはそれでも元気に楽しく芋掘りをしていました。部員のアイデアで、デガーを使いトラクターによる機械収穫作業も行いましたが、子供たちが驚きながら、面白そうに、また、不思議そうに観ていたのが印象的でした。スイートコーン、枝豆は手作業でしたが、出来が良かったため元気な声があちらこちらから聞こえてきました。

部員の協力もあり予定通りの時間で収穫作業を終え、試食を行いました。茹でたり、炭火を使った調理も好評でしたが、加工に向いているホッカイコガネのフライドポテトが一番の人気でした。参加された御家族の皆さんに収穫した作物を持ち帰ってもらいましたが、昨年同様、馬鈴薯の一部は給食センターに提供し、給食として出してもらおう予定となっております。

忙しい中たくさんの青年部員の協力と、そのご家族の理解があり無事収穫ができたことに感謝申し上げます。次回（10月中旬ころ）、サツマイモ、大豆と落花生の収穫を行う予定ですが、これも成功させたいと思います。

（記事・青年部副部長 永原和敏）

平成26年度 小麦売渡実績について

平成26年度の小麦受入については各集団への数回にわたり受入シミュレーションを説明させて頂いた中7月24日からの開始され天候にも恵まれ実質9日間という期間で無事終了する事が出来ました。これも生産者の協力によるものと厚くお礼申し上げます。

9月5日で売渡が完了し、等級は全量1等となりました。反収は春先の低温等の影響もあり昨年より1俵減少となり、売渡数量では9.1俵の実績となりました。

品質面のランク区分では蛋白は高いものの許容値以内となり他3項目（灰分、アミロ、容積重）も基準値内にとり全量Aランクとなりました。次年度も、尚一層品質が重視されますので良質麦生産に努めて頂きたいと思えます。

（記事・農産部施設課課長 松久 充）

平成26年産 小麦受入状況及び売渡実績

	平成26年実績		平成25年実績	
	きたほなみ			
刈取面積	132,068	a	140,941	a
受入原料数量	9,348,490	kg	10,833,930	kg
受入平均水分	24.1	%	20.3	%
乾麦重量	8,078,432	kg	9,836,352	kg
10a当り乾麦重	612	kg	697	kg
同俵数	10.2	俵	11.6	俵
製品対乾麦比〔(等級品+規格外)÷乾麦重量〕	94.1	%	95.8	%
製品歩留〔等級品÷(等級品+規格外)〕	95.2	%	90.8	%
売渡数量	7,235,000	kg	8,559,000	kg
同俵数	120,583	俵	142,650	俵
10a当り売渡反収	548	kg	607	kg
同俵数	9.1	俵	10.1	俵
歩留	95.2	%	90.8	%
概算単価(税込)	19.680	円/kg	20.941	円/kg
仮渡金額	142,384,800	円	179,234,019	円
10a当り金額	10,781	円	12,717	円
規格外数量	365,000	kg	866,000	kg
10a当り屑反収	28	kg	61	kg
同俵数	0.5	俵	1.0	俵
合計	7,600,000	kg	9,425,000	kg
10a当り総反収	575	kg	669	kg
同俵数	9.6	俵	11.1	俵

南瓜部会

視察研修実施 ～他産地の 生育状況確認へ～

南瓜部会（島田伸一部会長）では、9月1日に他産地の生育状況と生産者との意見交換を通して、栽培管理や保管方法等の情報収集を目的にJA北ひびき和寒支所に部会員7名で視察研修に行つて参りました。

視察先の生産者との意見交換では、キュアリングの実施場所や選別場所、圃場を見せて頂き参加者の方からは、収穫方法や防除方法などの質問が出され、今後の南瓜栽培に活かしていけるお話が聞けて良かったと言っておられました。

南瓜部会としては、今後も視察研修や勉強会・試験栽培等の部会活動を実施して参ります。今回参加して頂いた部会員の皆さん、大変お疲れまでした。（記事・農産部農産課 鈴木耕一郎）

現地圃場での生育確認



左から株虎屋 滝沢取締役、青木御殿場工場担当課長、星野資材部課長と説明をする永田部長



農産課

株式会社虎屋 が来所 ～今年の作柄の確認 と圃場を視察～

9月11日（木）に、株式会社虎屋から滝沢取締役、青木御殿場工場担当課長、星野資材部課長の3名が来所され、本年の福白金時、

エリモシヨウズの作柄の確認と今後の取扱について協議致しました。

平成26年産の福白金時は11戸で34haの作付がありますが、本年は天候にも恵まれたことから、やや生育は早まり、生産量は平年並みからやや上回るものと見込んでいます。ここ数年は収穫期の極端な天候のため、品質に影響が出ていましたが、本年は腐敗、発芽なども少なく、圃場を視察された株式会社虎屋の方々も安堵の表情を浮かべられていました。

平成20年から開始した福白金時の契約栽培ですが、今後とも相互に連携を深めて安定した需給状況の確立に向けて取組んで参ります。（記事・農産部農産課 岡本富之）

「JAきたみらい」が5S活動を視察に 当JAを訪問!



坂下専務のご挨拶

8月13日に、JAきたみらいが当JAの取り組んでいる5S活動を視察に、坂下専務とプロジェクトメンバー6名が、来協いたしました。JAきたみらいは、平成15年2月にオホーツク管内常呂ブロック8JAが合併して誕生した、正組合員数1,798名、職員数350名の農業協同組合です。

「5S活動」の5Sとは、整理・整頓・清掃・清潔・躰の5つの「S」です。

- 【整理】必要なものと不要ものを区分して処分すること
- 【整頓】必要なものをすぐ使えるように、身の回りを整えておくこと
- 【清掃】職場および身の回りをきれいにすること
- 【清潔】整理・整頓・清掃を実行し、きれいな状態を維持すること
- 【躰】決められたルールを守ること

職員全員が知恵・工夫・改善・実践を継続的に行うことで、職場内の活性化・職場内モラルの向上・仕事の無駄減少・周囲からの信頼向上・連携、コミュニケーションの増加を目的とする活動です。

今回の視察では、当JAの取り組み状況の説明と5S委員との意見交換が行われました。意見交換では、5S活動に対する職員一人ひとりの自己啓発・自主性といったやる気と、トップダウンが機能する組織作りの必要性などが、熱くディスカッションされました。

(記事・管理部長 花本 敦)



意見交換が行われました



JAきたみらいのメンバーは全て女性職員

大学・短大・専門学校生大歓迎 JAグループ職員・社員養成学校

JAカレッジ

- 60名 ●1力年、全寮制 ●24歳未満
- 大学、短大・専門学校卒(見込)、高校卒(見込)
- 試験日:12月9日・10日・11日 ●願書受付:9月8日~11月10日 ●学校見学もできます

男女共学

JA、JA関連会社へ就職

お問い合わせ
資料請求

一般財団法人
北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
(JAカレッジ) ☎0120-918-417

JAカレッジ 検索

シリーズ 協同組合と報徳

No.1

日本の 農業協同組合 の特徴

日本の農業協同組合（以下「農協」）で注目すべき点は（１）総合事業を行っていること、（２）戦前戦後の農民運動の伝統を引き継いでいることの２点にあります。

総合事業の展開

欧米諸国との違いをよく指摘される特徴は、日本の農協が信用事業を兼営する総合協同組合であることです。戦後まもなく我が国に誕生した農協は、多くの組合員の資本蓄積が少なく、

資金供給が最大の課題でした。そのため、信用事業を行うことが組合員の経済と生活を向上させる上で重要でした。アジア・アフリカなどの開発途上国では、日本の協同組合に注目しており、参考にもなっています。

協同組合における総合事業とは、信用事業を兼営する場合をいいますが、我が国では経営面での販売購買や信用事業だけでなく、共済や生活資金の供給など農村生活に必要な全ての事業（時には医療や冠婚葬祭も含む）を行っていることが特徴です。欧米の販売や金融など単営の協同組合では、経済（又は金融）取引の側面だけが組合員の接点とな

るのに対し、日本の場合には経営と生活全ての面で接点が生じます。そのため、人的な結合度合いが強く、日本の協同組合精神には共同体意識も色濃く反映されています。組合員は農村社会の中心に農協を位置づけており、そのことよって事業面でも総合的な展開が求められるようになっていくのです。

戦前・戦後の 農民運動

一方、戦前・戦後の農民運動が協同組合の運動に大きな影響を与えました。特に戦前の産業組合や農民組合などの農民運動に加えて、戦後の北海

道では報徳組織が大きな影響を与えました。特に戦後の農協の設立にあたっては、戦争中に強制的に組織化された統制機関となっていた農業会等からの脱皮が大きな課題でした。自立した組合員による協同組合をめざした取り組みは、困難な歩みであったことが諸先輩方の言葉からうかがわれます。

北海道の農協は、「資本攻勢の急なるあまり、中道にして精神的活動を忘却するにいたったことは、誠に遺憾：農業協同組合が今こそ協同組合本来の姿にたちかえって、一円一元の哲理に基づき報徳即協同組合、協同組合即報徳とする相互一体、経済道徳一元の運営をなし：進んでこの真理を都市におよぼすべきである」（北海道報徳社設立趣意書）との強い意志で戦後の混乱期を乗り越えたのです。

（北海道報徳社

報徳生活読本より）



JAネットワーク十勝の動き

JAネットワーク十勝が目指すブランド戦略の推進状況(その1)

- 「十勝農業ビジョン2016」で掲げた「選ばれる産地づくり」を進めるために、昨年から検討してまいりました「ブランド戦略」が組合長会議で決定されました。
- 目的は、十勝の魅力と併せて十勝管内JA・系統を通じて販売する農畜産物・加工品について、積極的にPRし、さらに売れる商品づくりを進めることで、消費者の認知度と評価を高め、十勝産品をご愛用いただくお客様や十勝に特別な思い入れを持つ「十勝ファン」を全国に増やし、十勝産品のブランド力を強化することです。
- 本年度は、共通のブランドロゴ・ポスター・Webサイト・ブランドブックなどを作成し、十勝管内24JAの統一的なPR活動に取り組みます。
- お客様に約束するブランドコンセプトは、「美味しさ」と「安心感」です。
 - 日高山脈と大雪山系などのピュアで美味しい水と肥沃な大地、冷涼で寒暖差の大きい気候という自然の恵みの下、病害虫を抑制し地力を維持する輪作と土づくり、自給飼料生産を基盤とした酪農・畜産など、耕畜連携により土を大切にしている環境調和型の農業は、十勝産農畜産物の美味しさの源です。
 - 十勝は、冷涼な気候で病害虫が少なく、土を大切にする農業を行うことで健全で丈夫な作物が育つため、農薬や化学肥料の使用も少ない。さらに、日本農業の未来を担うフロンティア精神に溢れるプロの農業者が、革新的な技術を駆使した生産性の高い農業を追求し、高品質な農畜産物を安定的に供給していることと、十勝型GAPなど地域ぐるみで十勝産農畜産物の安全・安心対策に取り組んでいることが、安心感の源です。
- 基本方針
 - (1) 美味しい農畜産物の生産
 - (2) 安心感を支える取り組み
 - ① 安全・安心対策の実施
 - ② プロ農業者の育成と革新的な農業の推進による安定供給
 - (3) ブランド力の強化
 - ① ブランド戦略推進協議会の設置と関係機関との連携
 - ② 十勝の魅力と十勝農畜産物の認知度を高めるための統一的なPR
 - ③ 各JAの売れる商品づくりによるお客様評価の向上

※ブランド戦略の推進状況については、随時お知らせ致します。

金融共済課より

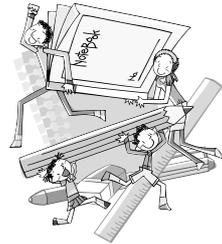
JAバンク
教育ローンもっと学びたい。
その思い、
応援させてください!

- ★ 高校以上の進学費用として
- ★ ひとり暮らしの費用として
- ★ 無理のない返済方法で

固定金利 年2.35%

(H26年10月1日現在)

- お使用道** 入学金・授業料・学費（高校・専門学校・大学）
アパート家賃等教育に関する費用
- お借入金額** 10万円～500万円（所要金額の範囲内）
- お借入期間** 6ヶ月～13年6ヶ月（在学期間+7年6ヶ月）
JA住宅ローンご利用者は、在学期間+9年
- ご返済方法** 元利均等払い（毎月返済、年2回返済、ボーナス月増額返済）
- 担保・保障** 担保 不要です
保障 当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきます
保証料は別途必要になります



詳しくは、本所金融共済課 ☎572-3131 までご連絡ください

10月1日より、自動車事故の解決は
JA共済連が一括して行います

事故のご連絡はこれまで通り、

本所金融共済課（☎572-3131）

をお願いいたします。※営業時間外は下記の番号にご連絡願います。

フリーダイヤル安心サービス

24時間
365日 受付

【事故発生時の場合には】

JA共済事故受付センター
☎0120-258-931

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】

JA共済サポートセンター
☎0120-063-931

JA共済連北海道帯広自動車損害調査サービスセンター

事故についてのご不安や、事故対応、相手方との示談交渉など私ども帯広自動車損害調査サービスセンター専任スタッフにお任せください。事故解決に向け全力を尽くす事をお約束します。

お問合せ ☎0155-27-6811

営業時間

祝祭日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く
月～金曜日の午前9時から午後5時まで住所：帯広市西2条南7丁目 ハヤカワビル5階
IP電話：050-5556-7777
FAX：0155-27-6821

給油課より

取りまとめ・キャンペーン お得なお知らせ!!

今がお得

スタッドレス早期取りまとめ

組合員様限定、特別価格となっております。期日を過ぎますと、取りまとめ価格での対応は受付致しかねますのでご了承願います。

タイヤの溝・経過年数・ゴム質等、確認致しますので気軽に問い合わせください！随時、トラックタイヤも受付中!!



申込期日 10月31日

お得

冬期用品取りまとめ

クーラント・不凍液などの冬期用品、組合員様限定での特別価格となっております。期日を過ぎますと、取りまとめ価格での対応は、受付致しかねますのでご了承願います。

申込期日 10月10日

チャンス

エンジンオイル交換キャンペーン

期間中は通常価格から

1,000円 値引き!!

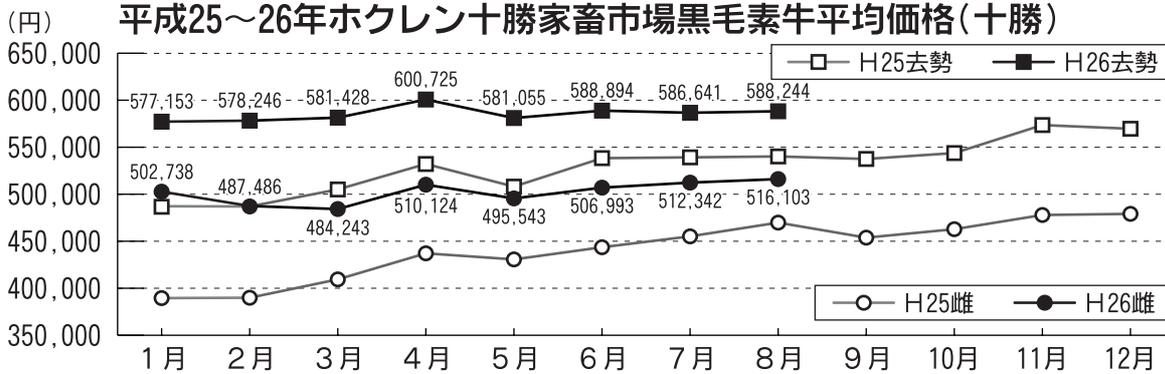
期日 11月末日

今がお得な特別価格となっておりますので、期間中のご利用是非お待ちしております。



畜産部通信

畜産部
畜産課



8月黒毛素牛出荷区分別成績

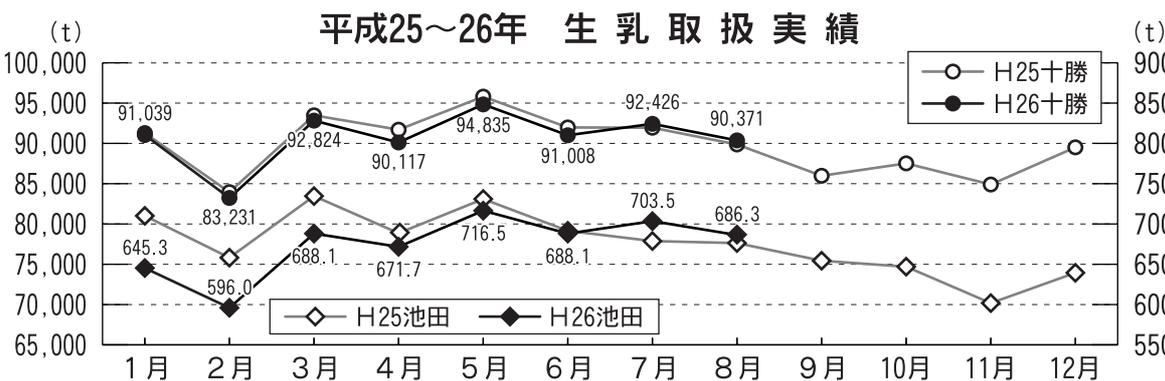
【金額(円)】

去勢	区分	取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
十勝	和牛素牛	658	588,244	
	マニュアル参加牛	417	592,192	63.4
	マニュアル認定牛	62	632,323	14.9
池田	和牛素牛	51	595,483	
	マニュアル参加牛	45	590,520	88.2
	マニュアル認定牛	6	644,400	13.3
雌	十勝			
	和牛素牛	433	516,103	
	マニュアル参加牛	291	515,984	67.2
池田	和牛素牛	25	566,482	8.6
	和牛素牛	25	503,453	
	マニュアル参加牛	22	502,151	88.0
	マニュアル認定牛	0	0	0.0

8月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
2日	黒毛去勢	A-5	1,872
		A-4	1,770
		A-3	1,572
	黒毛メス	A-5	1,860
		A-4	1,748
		A-3	1,537
	F1去勢	B-3	1,269
		B-2	966
	F1メス	B-3	0
		B-2	1,034



8月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
4日	乳牛育成	250	276,411
26日	乳牛初妊	583	551,337
	乳牛経産	49	378,617

8月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	32,998
F1オス初生	169,897
F1メス初生	109,124
廃用牛	171,685

各部署職員紹介



農産部 施設課

総人数11名は変わりませんが年齢層が高い中、若手新人が配属され、青果・豆の受入れの真最中であります。選別・調整も既に開始され、歩留が更にアップするよう連携を密に行ってまいりますので、よろしくお願い致します。

本郷浩二三 職員 白木 稔 調査役 小川秀次 職員
 上田宝文 職員 吉田武範 職員 尾藤智子 職員
 作田 聡 職員 松久 充 課長 山内 守次 長
 五十公野竜介 職員 佐藤尚弘 職員

購買部 給油課



新たに若いスタッフが入り、頑張っております。

組合員様とは「フェイスtoフェイス」をモットーに、信頼されるスタッフになるよう取り組んでおりますので、何なりとお問い合わせを頂きたいと思っておりますと共に、お気づきの点がありましたら、叱咤激励を頂ければ幸いです。

若いスタッフを中心に頑張っておりますのでご最員頂きますようお願いいたします。

下村 毅 課長 緑川 強 職員 小川 誠 職員
 加藤博美 職員 岩城 諒 職員



川合2地区
いちかわ ゆたか
市 川 豊 さん
(33歳)

Vol.4

未来人

Mirai Bito

プロフィール

家族は豊さん、父・廣幸さん、母・みゆきさんの3人家族で畑作・肉牛を営む。

江別市の、とわの森三愛高等学校から八紘学園・北海道農業専門学校に進学し、卒業と同時に就農。今年で就農13年目。

昨年度、当JA青年部の監事を務め、今年度から書記長を務める。

子 どもの頃から将来、きつと自分は家を継ぐだろうなと思っていた。と話してくれたのは、青年部の書記長を務める市川豊さん。そんな漠然な気持ちで、就農する決め手へと導いたのは、専門学校で出来た友人達からの影響だそう。 「農業に対する気持ちや志が高い人が多く、新規就農で農業を始めようとしている人もいた。自分は恵まれている環境にいるのだなと思った。」

冬 には、カーリングやミニバレーを楽しむ。カーリングは高校・専門学校と池田を離れていた時以外はずっと続けており、「作戦通りにゲームが進んだ時が楽しい」。ミニバレーは就農後すぐ、青年部の先輩に誘われ始めたことで、カーリングも含め、地域の人達との交流を深めているそう。

青 年部活動では今年、青年部の十勝大会で行う「1分間CM」の担当で、完成したCMの「周りの感想が楽しみ」。また、担当外の活動にも、「ポリシーブックの作成は難しいと思うが、部員みんなの意見を上手く集約して進めていきたいし、十勝大会で青年の主張を発表する、武智君のサポートが出来たら」と積極的で「青年部では先輩・後輩にお世話になっている



ので、何らかの形で少しでも恩返しをしたい」と意気込む。

農 作業においては、「任せられている作業を今まで以上に上手くこなすこと」と、「今は1人身で、家族に迷惑をかけている部分もあると思うので結婚もしたい」と目標を掲げ、「牛はこれからも続けていくと思うので、施設の更新なども考えて営農していきたい」と話してくれた。



自家製野菜や小麦粉を使った料理を色々試しています



川合1地区

くるみ さわ きよ み 美さん

(39歳)

家族構成

- 夫 達也さん (39歳)
- 長女 純花ちゃん (11歳)
- 長男 大河くん (9歳)
- 二男 皇成くん (5歳)
- 三男 拓馬くん (1歳)
- 義父 孝雄さん (69歳)
- 義母 佳子さん (60歳)
- 義祖母 アイ子さん (96歳)

- Q 出身地は？
A 神奈川県・横浜市です。
- Q 池田町（北海道）に来てどう思いましたか？
A 憧れていた広大な北の大地の風景そのものでした。人も優しいし、食べ物も美味しいし、気候も良いし最高！
- Q 趣味・特技・マイブームは？
A 自家製野菜や小麦粉を使った料理（ピザとか…）を色々試しています。
- Q 旦那さんとの出逢いは？
A 「ロマンチック北海道in池田」という農業青年との交流会で出会いました。
- Q 結婚する前は何をしていましたか？
A 東京で石油会社のO/Lをして、そのあと新得町のレディースファームで農業研修をしていました。
- Q 農家のお嫁さんになる事に不安はありましたか？
A 体力に自信がなく不安でした。でも周囲の皆さん・家族に助けて貰いながらやっています。
- Q 農家に嫁いで良かった事は？
A 採れたての超新鮮な野菜が食べ放題。家族の働く姿を子供達に見せられる事。
- Q フレッシュミズに入って活動してみても、どんな所が良いですか？
A 同世代の仲間がたくさん来て、子育ての事・農業の事など話し合える。一泊の研修旅行が最高に楽しい！まだフレッシュミズに加入していない方は、ぜひ加入を！！
- Q これからの抱負を一言！
A まだ育児中心ですが、早く仕事で家族の役に立てるよう頑張りたいです。ネバリスターや、じゃがいも等の店頭販売もやってみたいです。

理事会の動き

第7回

〈平成26年9月18日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入について
- (2) 小麦の売渡実績について
- (3) 農産物の生育状況について
- (4) 農産物の集荷状況について
- (5) 共計品の精算について
- (6) 組合財務の現況について
- (7) 8月末仮決算について
- (8) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (9) JA共済コンプライアンス点検の実施結果について
- (10) 内部審査及び内部監査報告について
- (11) コンプライアンス事故報告について

★ 議 案 ★

- (1) 自治監査に対する協議回答書(案)について
- (2) 自己資本比率算出要領の改正について
- (3) 地区懇談会の顛末とその対応について
- (4) JAグループ北海道改革プランに関する組織討議について

今月の1枚



たくさんのお客様が訪れました

今月の1枚は、8月31日(日)に田園ホールで開催された、ふれあい広場2014in池田(池田町社会福祉協議会主催)での、ボランティアグループはこべの会による野菜即売会の様子です。

毎年、はこべの会では野菜などの売上金を寄付しており、今年は社会福祉協議会と広島県豪雨災害に寄付されました。

某会社で起きた個人情報流失事件。自分には関係のない事と思いがち、ニュースを見ていた私でしたが、先日「お客様の情報が流失していたことが判明しました」との手紙が…。まさか自分が！という感じでした。

9月27日には長野県の御嶽山が噴火し、今も救助活動が行われています。地震での災害もそうですが、いつか自分の身に起こる事かもしれないと思いました。

農作業も終盤を迎えてきました。今一度、安全確認・体調に気をつけながら農作業を行って頂きますよう、お願い致します。

(E)

